

東京海上・インド・ オーナーズ株式オープン

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式 (課税上は株式投資信託として取扱われます。)	
信託期間	2020年4月8日から2030年3月7日	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行います。	
主要投資対象	東京海上・インド・オーナーズ株式オープン	「東京海上・インド・オーナーズ株式マザーファンド」を主要投資対象とします。
	東京海上・インド・オーナーズ株式マザーファンド	主として取引所に上場(上場予定を含みます。)しているインドの企業の株式(これに準ずるものを含みます。)等に投資します。
投資制限	東京海上・インド・オーナーズ株式オープン	・株式への実質投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	東京海上・インド・オーナーズ株式マザーファンド	・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の、繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額の水準、市況動向等を勘案して分配を行う方針です。ただし、分配対象額が少額の場合等には、収益分配を行わないことがあります。 収益の分配に充当せず、信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。	

第1期 運用報告書(全体版)

(決算日 2021年3月8日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「東京海上・インド・オーナーズ株式オープン」は、このたび、第1期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

東京都千代田区丸の内1-8-2 鉄鋼ビルディング

お問い合わせ窓口
東京海上アセットマネジメント サービスデスク 0120-712-016
受付時間：営業日の9時～17時
<https://www.tokiomarineam.co.jp/>

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落 中 率		
(設定日)	円		円	%	%	百万円
2020年4月8日	10,000		—	—	—	500
1期(2021年3月8日)	15,283		1,200	64.8	90.2	1,136

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率
		騰 落	率	
(設定日)	円		%	%
2020年4月8日	10,000	—	—	—
4月末	10,629	6.3	89.4	
5月末	10,574	5.7	90.9	
6月末	11,812	18.1	91.4	
7月末	12,317	23.2	91.6	
8月末	13,418	34.2	91.1	
9月末	12,745	27.5	93.7	
10月末	13,051	30.5	92.5	
11月末	14,121	41.2	90.4	
12月末	15,219	52.2	93.9	
2021年1月末	15,282	52.8	93.4	
2月末	16,264	62.6	91.1	
(期 末)				
2021年3月8日	16,483	64.8	90.2	

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定日比です。

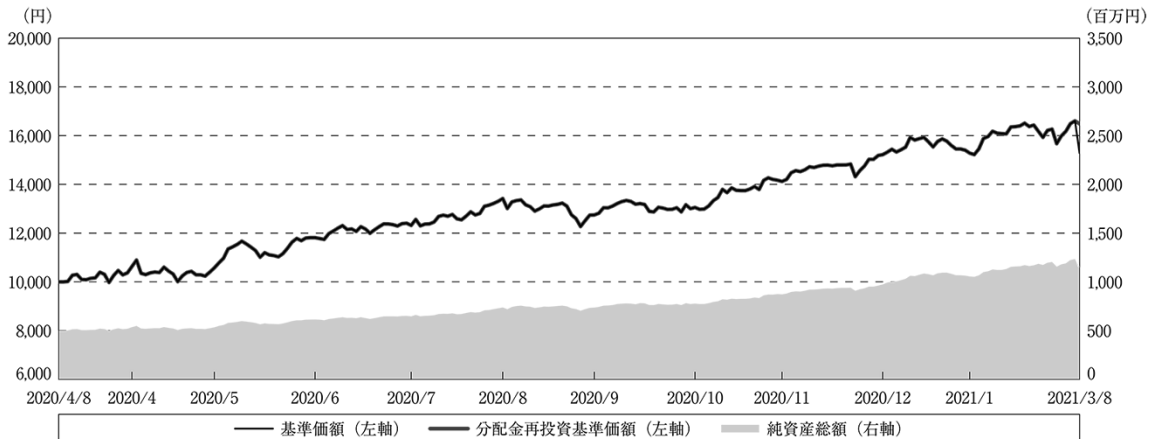
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

当ファンドにベンチマークはなく、また当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる指数もないため、ベンチマーク、参考指数を記載していません。

○運用経過

(2020年4月8日～2021年3月8日)

■期中の基準価額等の推移



設定日：10,000円

期 末：15,283円 (既払分配金(税込み):1,200円)

騰落率： 64.8% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・各国政府および中央銀行による財政支援・金融緩和
- ・新型コロナウイルスワクチン開発および接種の進展による景気回復期待
- ・インド国内における都市封鎖が段階的に緩和されたこと

マイナス要因

- ・米国の大統領選挙や追加経済対策を巡る不透明感

■投資環境

当期のインド株式市場は上昇しました。

期前半、新型コロナウイルスの感染拡大による景気悪化への懸念から大きく下落していたインド株式市場は、各国政府が財政支援策を講じたことや中央銀行が金融緩和に踏み切ったことなどを受けて上昇しました。その後、米国の大統領選挙や追加経済対策を巡る不透明感などを受けて、インド株式市場は下落する局面があったものの、新型コロナウイルスワクチン開発の進展などを背景に堅調に推移しました。

期後半は、インド国内における新型コロナウイルスの新規感染者数、死者数ともに減少するなか、インド政府が経済活動の再開に向け都市封鎖を段階的に緩和したことや、新型コロナウイルスワクチンの接種が開始されたことなどを受けて先行きの景気回復期待が高まり、インド株式市場は上昇しました。

■ポートフォリオについて

<東京海上・インド・オーナーズ株式オープン>

「東京海上・インド・オーナーズ株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持しました。

当ファンドの基準価額（税引前分配金再投資）は、マザーファンドの値動きを反映し、64.8%上昇しました。

<東京海上・インド・オーナーズ株式マザーファンド>

インド企業の中から経営者が実質的に主要な株主である企業（いわゆる「オーナー企業」）を主要投資対象とし、投資銘柄の選定に際しては、経営者のリーダーシップが発揮されることが期待され、なおかつ企業の成長性・収益性に比較して割安と判断される銘柄を組み入れました。

個別銘柄では、子会社の通信企業が複数の世界的な大企業から出資を受けることが発表され、成長期待が高まった大手コングロマリット企業リライアンス・インダストリーズや、顧客からのローン返済動向が改善していることが好感された金融サービス会社のほか、決算で予想を上回る結果を発表したコタック・マヒンドラ銀行などが上昇し、パフォーマンスにプラス寄与しました。

以上の運用の結果、基準価額は67.4%上昇しました。

■当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。

また、当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる参考指数もないため、記載する事項はありません。

■分配金

当ファンドの収益分配方針に基づき、基準価額の水準や市況動向などを勘案して、次表の通りとしました。なお、収益分配に充てなかった収益については信託財産内に留保し、当ファンドの運用方針に基づいて運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第 1 期
	2020年4月8日～ 2021年3月8日
当期分配金	1,200
(対基準価額比率)	7.280%
当期の収益	1,200
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	5,282

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

<東京海上・インド・オーナーズ株式オープン>

「東京海上・インド・オーナーズ株式マザーファンド」を主要投資対象とし、高位の組入比率を維持します。

<東京海上・インド・オーナーズ株式マザーファンド>

インド株式市場は、新型コロナウイルスの感染状況など外部要因に引き続き左右される展開が予想されるものの、ワクチン接種の進展による経済活動正常化への期待や、インド政府および中央銀行による財政・金融政策などが株式市場を下支えすると予想します。

また、インドでは新型コロナウイルスの新規感染者数、死者数ともに減少傾向が続くなか、大部分の地域で経済活動の再開が進んでいます。こうしたなか、ワクチン接種が一段と進展すれば、経済活動の正常化に向けた動きが本格化することが期待されます。

中長期的には、巨大な人口を抱えていることに加え生産年齢人口が多いことや高所得者層の増加などによる消費拡大を背景に、インド株式市場は上昇基調を維持すると想定しています。

このような環境下、引き続きオーナーのリーダーシップが発揮されると見込まれ、成長性・収益性に比較して割安と判断される銘柄に投資する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年4月8日～2021年3月8日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 231	% 1.747	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(113)	(0.858)	* 委託した資金の運用、基準価額の計算、目論見書作成等の対価
(販 売 会 社)	(113)	(0.858)	* 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受 託 会 社)	(4)	(0.030)	* 運用財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	87	0.655	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 * 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(86)	(0.654)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.001)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	71	0.534	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 * 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(71)	(0.534)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	791	5.984	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(115)	(0.867)	* 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.010)	* 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(675)	(5.107)	* その他は、株式の売却や配当に係る税金、信託事務等に要する諸費用
合 計	1,180	8.920	
期中の平均基準価額は、13,221円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

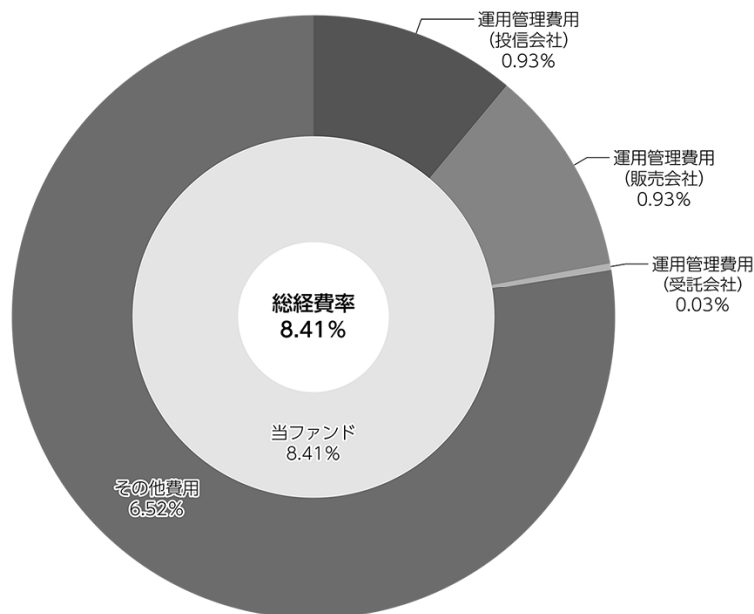
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は8.41%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年4月8日～2021年3月8日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
東京海上・インド・オーナーズ株式マザーファンド		1,276,348	1,005,872	256,669	258,748

○株式売買比率

(2020年4月8日～2021年3月8日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	東京海上・インド・オーナーズ株式マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3,265,416千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	726,619千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	4.49

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2020年4月8日～2021年3月8日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年3月8日現在)

親投資信託残高

銘	柄	当 期 末	
		口 数	評 価 額
		千口	千円
東京海上・インド・オーナーズ株式マザーファンド		1,019,679	1,136,432

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2021年3月8日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
東京海上・インド・オーナーズ株式マザーファンド	1,136,432	91.4
コール・ローン等、その他	106,779	8.6
投資信託財産総額	1,243,211	100.0

(注) 東京海上・インド・オーナーズ株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（1,186,842千円）の投資信託財産総額（1,243,232千円）に対する比率は95.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル＝108.37円、1インドルピー＝1.49円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年3月8日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,243,211,694
東京海上・インド・オーナーズ株式マザーファンド(評価額)	1,136,432,890
未収入金	106,778,804
(B) 負債	106,778,804
未払収益分配金	89,232,993
未払解約金	9,888,192
未払信託報酬	7,613,691
その他未払費用	43,928
(C) 純資産総額(A－B)	1,136,432,890
元本	743,608,280
次期繰越損益金	392,824,610
(D) 受益権総口数	743,608,280口
1万口当たり基準価額(C／D)	15,283円

(注) 当ファンドの設定時元本額は500,000,000円、期中追加設定元本額は353,383,568円、期中一部解約元本額は109,775,288円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況 (2020年4月8日～2021年3月8日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 738
支払利息	△ 738
(B) 有価証券売買損益	353,059,733
売買益	391,380,782
売買損	△ 38,321,049
(C) 信託報酬等	△ 13,615,174
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	339,443,821
(E) 追加信託差損益金	142,613,782
(配当等相当額)	(△ 559)
(売買損益相当額)	(142,614,341)
(F) 計(D＋E)	482,057,603
(G) 収益分配金	△ 89,232,993
次期繰越損益金(F＋G)	392,824,610
追加信託差損益金	142,613,782
(配当等相当額)	(118,704)
(売買損益相当額)	(142,495,078)
分配準備積立金	250,210,828

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C)信託報酬等は、消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E)追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした

価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) 信託財産の運用指図に係る権限の一部を委託するために要した費用として、純資産総額に対して年1万分の48の率を乗じて

得た額を委託者報酬の中から支弁しています。

(注) 分配金の計算過程は以下の通りです。

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	2,729,240円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	336,714,581円
c. 信託約款に規定する収益調整金	142,613,782円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	482,057,603円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	6,482円
g. 分配金	89,232,993円
h. 分配金(1万口当たり)	1,200円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	1,200円
-----------------	--------

（注）分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、分配金は全額普通分配金となります。

（注）分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

（注）分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合は、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

（注）元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

東京海上・インド・オーナーズ株式マザーファンド

運用報告書 第2期（決算日 2021年3月8日）

（計算期間 2020年3月10日～2021年3月8日）

ここに、法令・諸規則に基づき、当マザーファンド（親投資信託）の直前の計算期間にかかる運用状況をご報告申し上げます。

東京海上アセットマネジメント

原則、各表の数量、金額の単位未満は切り捨て、比率は四捨五入で表記していますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と一致しない場合があります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

また、一印は組み入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比	式 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率				
(設定日)	円		%		%	%	百万円
2019年11月22日	10,000		—		—	—	10
1期(2020年3月9日)	8,045	△19.6		—		97.1	8
2期(2021年3月8日)	11,145	38.5		90.2		—	1,136

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比	式 率	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		騰 落	率				
(期 首)	円		%		%	%	
2020年3月9日	8,045		—		—	97.1	
3月末	6,511	△19.1		—		96.3	
4月末	7,084	△11.9		89.3		—	
5月末	7,058	△12.3		90.6		—	
6月末	7,895	△ 1.9		91.0		—	
7月末	8,244	2.5		91.1		—	
8月末	8,991	11.8		90.6		—	
9月末	8,556	6.4		93.0		—	
10月末	8,774	9.1		92.4		—	
11月末	9,507	18.2		90.2		—	
12月末	10,260	27.5		93.6		—	
2021年1月末	10,319	28.3		92.9		—	
2月末	10,994	36.7		90.5		—	
(期 末)							
2021年3月8日	11,145	38.5		90.2		—	

(注) 騰落率は期首比です。

当ファンドにベンチマークはなく、また当ファンドの運用方針に対して適切に比較できる指数もないため、ベンチマーク、参考指数を記載していません。

○運用経過

(2020年3月10日～2021年3月8日)

■期中の基準価額等の推移

期 首：8,045円

期 末：11,145円

騰落率：38.5%

◇基準価額の主な変動要因

プラス要因

- ・各国政府および中央銀行による財政支援・金融緩和
- ・新型コロナウイルスワクチン開発および接種の進展による景気回復期待
- ・インド国内における都市封鎖が段階的に緩和されたこと

マイナス要因

- ・新型コロナウイルス感染拡大による景気の悪化が懸念されたこと
- ・米国の大統領選挙や追加経済対策を巡る不透明感

■投資環境

当期のインド株式市場は上昇しました。

期初、新型コロナウイルス感染拡大による景気の悪化が懸念され、インド株式市場は大きく下落したものの、FRB（米連邦準備制度理事会）をはじめ主要中央銀行が金融緩和に踏み切ったことや、各国政府が財政支援策を講じたことを受けて上昇しました。その後、米国の大統領選挙や追加経済対策を巡る不透明感などを受けて、インド株式市場は下落する局面があったものの、新型コロナウイルスワクチン開発の進展などを背景に堅調に推移しました。

期末にかけては、インド国内における新型コロナウイルスの新規感染者数、死者数ともに減少するなか、インド政府が経済活動の再開に向け都市封鎖を段階的に緩和したことや、新型コロナウイルスワクチンの接種が開始されたことなどを受けて先行きの景気回復期待が高まり、インド株式市場は上昇しました。

■ポートフォリオについて

インド企業の中から経営者が実質的に主要な株主である企業（いわゆる「オーナー企業」）を主要投資対象とし、銘柄の選定に際しては、経営者のリーダーシップが発揮されることが期待され、なおかつ企業の成長性・収益性に比較して割安と判断される銘柄を組み入れました。

個別銘柄では、子会社の通信企業が複数の世界的な大企業から出資を受けることが発表され、成長期待が高まった大手コングロマリット企業リライアンス・インダストリーズや、顧客からのローン返済動向が改善していることが好感された金融サービス会社のほか、決算で予想を上回る結果を発表したコタック・マヒンドラ銀行などが上昇し、パフォーマンスにプラス寄与しました。

以上の運用の結果、基準価額は38.5%上昇しました。



○今後の運用方針

インド株式市場は、新型コロナウイルスの感染状況など外部要因に引き続き左右される展開が予想されるものの、ワクチン接種の進展による経済活動正常化への期待や、インド政府および中央銀行による財政・金融政策などが株式市場を下支えすると予想します。

また、インドでは新型コロナウイルスの新規感染者数、死者数ともに減少傾向が続くなか、大部分の地域で経済活動の再開が進んでいます。こうしたなか、ワクチン接種が一段と進展すれば、経済活動の正常化に向けた動きが本格化することが期待されます。

中長期的には、巨大な人口を抱えていることに加え生産年齢人口が多いことや高所得者層の増加などによる消費拡大を背景に、インド株式市場は上昇基調を維持すると想定しています。

このような環境下、引き続きオーナーのリーダーシップが発揮されると見込まれ、成長性・収益性に比較して割安と判断される銘柄に投資する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2020年3月10日～2021年3月8日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 63 (63) (0)	% 0.728 (0.727) (0.001)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 * 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	52 (52) (0)	0.593 (0.593) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 * 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	575 (83) (492)	6.624 (0.960) (5.664)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 * 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 * その他は、株式の売却や配当に係る税金、信託事務等に要する諸費用
合 計	690	7.945	
期中の平均基準価額は、8,682円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2020年3月10日～2021年3月8日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	インド	百株 26,232 (81)	千インドルピー 1,344,178 (3,512)	百株 17,651 (33)	千インドルピー 928,189 (1,390)

(注) 金額は受渡代金です。

(注) ()内は株式分割、移転、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ ISHARES INDIA 50 ETF	口 —	千米ドル —	口 2,300	千米ドル 59

(注) 金額は受渡代金です。

○株式売買比率

(2020年3月10日～2021年3月8日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	3,265,416千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	726,619千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	4.49

(注) (b)は、各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注) (c)は、小数点以下2位未満を切り捨てています。

○利害関係人との取引状況等

(2020年3月10日～2021年3月8日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年3月8日現在)

外国株式

銘柄		期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド)		百株	百株	千インドルピー	千円	
RELIANCE INDUSTRIES LTD		—	320	69,718	103,880	エネルギー
SHREE CEMENT LTD		—	5	15,316	22,821	素材
KOTAK MAHINDRA BANK LTD		—	350	67,287	100,258	銀行
WIPRO LTD		—	300	12,625	18,811	ソフトウェア・サービス
HCL TECHNOLOGIES LTD		—	180	16,947	25,251	ソフトウェア・サービス
DABUR INDIA LTD		—	1,300	68,172	101,576	家庭用品・パーソナル用品
DR. REDDY'S LABORATORIES		—	41	18,419	27,444	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BHARTI AIRTEL LTD		—	1,180	62,870	93,676	電気通信サービス
SHRIRAM TRANSPORT FINANCE		—	60	7,735	11,525	各種金融
TTK PRESTIGE LTD		—	7	5,139	7,657	耐久消費財・アパレル
CIPLA LTD		—	210	16,908	25,193	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
HINDALCO INDUSTRIES LTD		—	150	5,067	7,550	素材
PIDILITE INDUSTRIES LTD		—	172	30,231	45,045	素材
AIA ENGINEERING LTD		—	105	19,933	29,701	資本財
KEC INTERNATIONAL LTD		—	130	5,973	8,900	資本財
GODREJ CONSUMER PRODUCTS LTD		—	430	29,725	44,291	家庭用品・パーソナル用品
KEI INDUSTRIES LTD		—	144	7,134	10,630	資本財
JYOTHY LABS LTD		—	880	13,028	19,412	家庭用品・パーソナル用品
BAJAJ AUTO LTD		—	20	7,705	11,481	自動車・自動車部品
GALAXY SURFACTANTS LTD		—	16	3,773	5,622	素材
OBEROI REALTY LTD		—	140	7,625	11,361	不動産
PRESTIGE ESTATES PROJECTS		—	500	14,767	22,003	不動産
ADITYA BIRLA FASHION AND RET		—	350	7,593	11,313	耐久消費財・アパレル
JUST DIAL LTD		—	60	5,258	7,834	メディア・娯楽
WESTLIFE DEVELOPMENT LTD		—	200	10,010	14,914	消費者サービス
ASIAN PAINTS LTD		—	47	11,219	16,716	素材
BAJAJ FINANCE LTD		—	46	25,046	37,319	各種金融
TCI EXPRESS LTD		—	122	11,112	16,557	運輸
SOLARA ACTIVE PHARMA SCIENCE		—	55	7,043	10,494	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
BANDHAN BANK LTD		—	260	9,005	13,417	銀行
FINE ORGANIC INDUSTRIES LTD		—	32	7,663	11,418	素材
GODREJ PROPERTIES LTD		—	35	5,241	7,810	不動産
TECH MAHINDRA LTD		—	475	45,585	67,922	ソフトウェア・サービス
DR LAL PATHLABS LTD		—	66	15,205	22,656	ヘルスケア機器・サービス
INTERGLOBE AVIATION LTD		—	100	17,420	25,955	運輸
AEGIS LOGISTICS LTD		—	140	4,382	6,530	エネルギー
合 計	株 数 ・ 金 額	—	8,629	687,894	1,024,962	
	銘 柄 数 < 比 率 >	—	36	—	<90.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

(注) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する各国株式評価額の比率です。

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

外国投資信託証券

2021年3月8日現在の組入れはございません。

銘		期首(前期末)	
柄		口 数	
(アメリカ)		口	
ISHARES INDIA 50 ETF		2,300	
合 計	口	数	
	銘 柄	数 数	
		2,300	
		1	

(注) 銘柄ID等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しています。

○投資信託財産の構成 (2021年3月8日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 1,024,962	% 82.4
コール・ローン等、その他	218,270	17.6
投資信託財産総額	1,243,232	100.0

(注) 当期末における外貨建純資産（1,186,842千円）の投資信託財産総額（1,243,232千円）に対する比率は95.5%です。
(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは1米ドル＝108.37円、1インドルピー＝1.49円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年3月8日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,325,576,255
コール・ローン等	190,179,581
株式(評価額)	1,024,962,498
未収入金	110,348,438
未収配当金	85,738
(B) 負債	189,132,435
未払金	82,353,600
未払解約金	106,778,804
未払利息	31
(C) 純資産総額(A－B)	1,136,443,820
元本	1,019,679,579
次期繰越損益金	116,764,241
(D) 受益権総口数	1,019,679,579口
1万口当たり基準価額(C／D)	11,145円

(注) 当親ファンドの期首元本額は9,967,196円、期中追加設定元本額は1,276,348,806円、期中一部解約元本額は266,636,423円です。

<元本の内訳>

東京海上・インド・オーナーズ株式オープン 1,019,679,579円

(注) 上記表中の次期繰越損益金が△表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

(注) 上記表中の1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第11号に規定する計算口数当たりの純資産の額となります。

○損益の状況 (2020年3月10日～2021年3月8日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	2,837,597
受取配当金	2,516,812
受取利息	2,943
その他収益金	324,809
支払利息	△ 6,967
(B) 有価証券売買損益	433,904,879
売買益	456,366,063
売買損	△ 22,461,184
(C) 保管費用等	△ 47,875,435
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	388,867,041
(E) 前期繰越損益金	△ 1,948,512
(F) 追加信託差損益金	△270,476,104
(G) 解約差損益金	321,816
(H) 計(D＋E＋F＋G)	116,764,241
次期繰越損益金(H)	116,764,241

(注) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金は、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分です。

(注) (G)解約差損益金は、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分です。